

医学概論
------

[講義] 第1学年 前期 必修 1単位

《履修上の留意事項》大学病院の医師によるオムニバス授業のため、開講日が不規則なので、日割りの時間割を良く確認してください。  
出席確認方法や講義後の課題提出など教員ごとに異なる場合がありますので、授業内での指示をしっかりと確認してください。

《担当者名》 太田 亨 才川悦子 齋藤晶理 吉田純一 北市伸義 林 麻子 森谷 満 平島淑子

## 【概要】

医学を学ぶ目的を明らかにし、疾病・障害の発生子防、患者・障害者の救済と権利回復、次世代の健康保持の観点から現代医療の全体像を俯瞰し、理学・作業療法士が現場において高頻度に遭遇する現代医療の項目について、リハビリテーション科学を臨床で実践するために必要な知識を学ぶ。

## 【学修目標】

一般目標：医学の歴史と意義を修得する。

行動目標：前半で、医学の発展に対する基本的な知識を習得するために、広い見地から重要な疾患の歴史を解釈する。また、後半では様々な疾患の病態生理を理解し、臨床で行われている実践面での知識を習得するために、重要な領域を資料を基に解釈する。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	リハビリテーション医学・医療の歴史	古代から近世において現在のリハビリテーション医学・医療に連なる事例を知ること、リハビリテーションに対する理解を深める。	平島淑子
2	大人のミニチュアではない小児科の魅力	小児の成長、発達、予防接種の基本、を学んだ上で子ども特有の疾患についての知識を身につける。	林麻子
3	「なぜ目が悪くなるのか？」を最新医学で解く	近視の進行、スマホによる眼調節機能障害、全身難治性疾患など様々な視力低下の要因について、そのメカニズムや予防のヒントなどを最新眼科医学を紹介しながら考える。	北市伸義
4	音が聞こえるということ	コミュニケーションの手段は様々だが、「音」は言葉が持つ意味以上の情報をもたらす、聞く側の感情を引き起こす。 改めて「聞こえる」がどういうことか考える。	才川悦子
5	循環器の構造と機能と病態の概要	循環器は、全身の様々な臓器に血液を送るポンプとして働いている。循環器を構成している心臓と血管の整理と病態について学ぶ。	齋藤晶理
6	肝臓のその機能と病態の概要	肝臓は内臓で最大の臓器でその機能は多岐にわたる。肝臓の生理および病態について学ぶ。	吉田純一
7	希少疾病用医薬品である遺伝子治療製品は、どのようにして作られ作用する？	オーファンドラッグとして知られる希少疾病用医薬品で、1回の使用が数千万から数億円レベルの遺伝子治療製品「ゾルゲンスマ」「ルクスターナ」が、最近保険収載された。このような治療薬は、どのような疾患を対象に、どう作用するのか、その分子生物学的作用機序や、対象疾患について講義する。	太田 亨
8	医療は常に進化している	1) 胃潰瘍の成因をめぐる論争：ピロリか？ストレスか？消炎鎮痛剤か？ 2) 患者の幸せを支援する医療をめざそう～コーチングを取り入れた医療	森谷 満

## 【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

## 【評価方法】

レポート：講義の中からテーマを一つ選び、1200字程度に感想と意見をまとめて提出する。(100%)

**【参考書】**

川喜田愛郎 著 「ちくま学芸文庫 医学概論」 筑摩書房 2012年  
ステルペローネ、ルチャーノ 著 「医学の歴史」 原書房 2009年

**【備考】**

講義内容以外の問い合わせについては、リハビリテーション科学部吉田宛に連絡してください。

リハビリテーション科学部 理学療法学科 吉田晋

Mail ysdssm@hoku-iryo-u.ac.jp

**【学修の準備】**

医学の通念を理解するための社会的知識を学ぶ準備を行う(自宅で予習80分)。授業後に自宅で80分の復習を行い理解を深める。

**【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】**

(DP2) 理学療法に必要な基礎的専門知識と技術を修得し、科学的思考のもと実践する能力を身につけている。

**【実務経験】**

太田亨(医師) 才川悦子(医師) 齋藤晶理(医師) 吉田純一(医師)  
北市伸義(医師) 林麻子(医師) 森谷満(医師) 平島淑子(医師)

**【実務経験を活かした教育内容】**

病院医師としての実務経験を活かして、実践的教育を行う。

**【その他】**

この科目は主要授業科目に設定している